

ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー 2020の表彰にあたって

秋元孝之（芝浦工業大学・教授）

受賞者の皆様、誠におめでとう御座います。

新型コロナウイルス感染症の猛威が収まらず、今回も対面による表彰式イベントが実現出来なかったことが残念です。

この間、菅首相の所信表明演説では、2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、すなわち2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指すことが宣言されました。「2050年カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略」では、LCCM 住宅・建築物、ZEH・ZEB、住宅の省エネ性能向上といったハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジーの理念と合致するようなテーマがあります。このハウス・オブ・ザ・イヤーへのご応募をして頂いている皆様が、今後も更に多くの良質な住宅供給を継続してくださることを期待しています。

今回の秋元賞は「えひめ住販愛媛不動産情報ナビ」でした。住宅性能の高さは勿論ですが、YouTube番組のなかで社長さんが自らZEHマンを演じて広報活動に励んでいます。一般の住まい手に対して、省エネ住宅の良さをしっかりと認識してもらうための積極的な試みとして、高く評価しました。